

# 青空通信

一般社団法人鹿児島青色申告会

## 青色講座初開催大盛況

「青色講座」は、青色申告会員で、なおかつ様々な分野の専門家である事業主に講師をお願いして、気になるけどなかなか聞く機会のない話題をお話していただくもので、本年度、初めて開催されました。

記念すべき第一回のテーマは、「社会保険の仕組みと最近の労働トラブルについて」、「所得税、市県民税、ふるさと納税について」、「相続を考える」の三つのテーマで、講師を、社会保険労務士の山崎健先生、税理士の七瀬谷安夫先生、田淵敏文先生の三人にそれぞれ引き受けていただきました。



## 平成29年2月より確定申告スタート！準備は万全ですか？

来年2月16日より始まる確定申告から、確定申告書にマイナンバーの記載が本格的に必要になります。確定申告に入る前に、まずは、事務局へご相談下さい。

また、事務局では、2月1日より電子申告を受け付けます。ブルーリターンAをご利用されている方につきましては、確定申告期前に、一度記帳チェックを入れることをオススメいたします。年末から申告期にかけて事務局は大変混み合います。年明けから焦ることがない様、お早めのご予約をよろしくお願いたします。



▲平成27年度分確定申告個別相談会場（鹿児島県産業会館）

## フラワーアレンジメント教室 初開催

九月十三日火曜日、松山邸にて、女性部主催第一回フラワーアレンジメント教室が開催されました。



▲それぞれ素敵な作品が完成しました。

女性部では毎年料理教室を開催してきましたが、本年度は新しい試みとしてフラワーアレンジメント教室に挑戦。講師も女性部員である松山さんに引き受けていただきました。

第一回のテーマは「ラウンド型」の基本的なフラワーアレンジ。360度どこから見ても美しく、

## マイナンバーの記載が必要な書類一覧

平成28年分の確定申告、年末調整からマイナンバーの記載が必要になります。

	記載対象	一般的な場合
所得税	平成28年1月1日の属する年以降の申告書から	(平成28年分の場合) 平成29年2月16日から3月15日まで
法人税	平成28年1月1日以降に開始する	(平成28年12月末決算の場合) 平成29年2月28日まで
法定調書	平成28年1月1日以降の金銭等の支払に係る法定調書から	(例) 平成28年分給与所得の源泉徴収票、平成28年分特定口座年間取引報告書⇒平成29年1月31日まで
申請書届出書	平成28年1月1日以降に提出すべき申請書等から	各税法に規定する、提出すべき期限

※法定調書の対象となる従業員とその扶養家族のマイナンバーも記載する必要があります。

## 忘年会のお知らせ

大ききも適度で贈り物にピッタリです。参加いただいた女性部員のみならず、それぞれ素敵な作品を完成させていました。

今年も鹿児島青色申告会恒例となっており、忘年会を開催します。会員の皆様と一年間を振り返りながら親睦を深め、また来年度の英気を養う、そんな忘年会にできるようなと思います。多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



詳細は同封のチラシをご覧ください！

## ラジオCMとポスターが新しくなります！

青色申告会のポスターが新しくなりました。がらりと変わってイラストを使用したさわやかな仕上がりのポスターとなっております。ぜひ皆様の事業所に掲示しませんか？青色申告会新ポスター掲示にご協力下さる方は、青色申告会事務局までご連絡下さい。

また、毎年放送しておりますラジオCMも、リニューアルして12月より放送予定です。こちらは、青色申告会に親近感を抱いていただけるようなCMを目標に鋭意作成中です。完成次第、青色申告会ホームページにも掲載いたしますので、ご拝聴よろしくお願い致します！



▲青申会新ポスターデザイン



## ～個人事業主の頼れる味方～ 小規模共済のススメ

本年度の記帳は進んでいますか？そろそろ全体の収支が明らかになるころだと思えます。

- 例年より売上が大きいので税金が…
- 今年は経費や所得控除の金額が少ない…という方

**年払い**がおすすめです！

【年払い】  
掛金の払込方法の1つで、あらかじめ届け出た月（年1回）に12ヶ月分の掛金を納付することをいいます。なお、11ヶ月分の掛金は前納として取り扱われます。

詳しくは12/24までに事務局へお越しください。





参加者レポート

南九州ブロック大会が、さる十月十四日、宮崎観光ホテルで開催されました。当会からは二十三名の出席がありました。

大分県連の野田皆子会長の歯切れのいい開会宣言の後、全国青色申告会総連合 内藤三地郎会長、南九州青色申告会連合会 佐藤直人会長より挨拶があり、永年勤続表彰では鹿児島青色申告会連合会より、川内茂信理事、熊迫勇理事、淵田政理事、柳田政雄理事、山崎智健理事が十年表彰を受賞されました。

講演では、全国青色申告会総連合 綿貫事務局長から、組織拡大における青色コーナーの重要性について講話をいただき、お話の中で、全国的に会員減少が進むなかで会員拡大を続けている会として、鹿児島青色申告会が紹介されました。

記念講演では、宮崎県小林市地域創生課の柚木脇大輔主幹と鶴田健介主任主事のお二人が、地域愛とアイデアで小林市をプロモーションし、Youtubeで動画がヒットするに至った経緯を披露し、会場の笑いを誘いました。

大会決議では、ブロック大会宣言と青色申告者の事業主報酬、事業承継税制の確立という税制改正要望決議が声高らかに決議されました。

広報委員長 今村芳行

●宮崎県

第五十九回  
全青色南九州ブロック大会  
南九州青色申告会指導者研修会

●種子島

第二十五回  
役職員研修会



参加者レポート

第二十五回 鹿児島県青色申告会連合会 役職員研修会が種子島で開催されました。開催に当り、南種子町青色申告会会長の小蘭会長が、「今は宇宙に1番近い町、従来は鉄砲伝来の町と称された、この種子島での研修会に、県下十一連合会より百名以上の参加があり、ありがとうございます。」とお礼の挨拶を述べられました。

記念講演では、「種子島とロケット打ち上げについて」と題して、元JAXA鹿児島宇宙センター長 園田 昭真氏より講話をいただきました。成功率が高く、世界より高い評価を受けているH2ロケットの打ち上げですが、ロケットの打ち上げに一機あたり一億から数億円必要であったり、約三十万個もの部品が必要であったりと、ロケットの進歩にかかる費用は大きく、みなさんの税金があつてこそと感じました。

県連並びに種子島地区の現状についての報告によると、種子屋久地区の税務申告は100%近くが、イータックス(電子申告)であるとのこと、種子屋久地区の事務局の努力が伝わってきました。

広報委員 馬場園 一男